

韓国コース留学体験レポート

木下晴香

私たちは 8/31 から 12/25 まで韓国のキョンヒ大学の国際教育院というところで韓国語や、韓国の文化などを学びました。留学前は生活面など不安なことも多く、留学に行くことが怖くなったりもしましたが、出会った韓国人の方はみんな親切でとても嬉しかったです。

韓国語の授業は月曜日から金曜日の 9 時から 13 時の 4 時間。14 時から 16 時は金曜日を除いて午後の授業がありました。午後は韓国の歴史、文化、映画、歌などを勉強しました。初めの 3 週間、私のクラスは日本人しかいないクラスでしたが 3 週間のコースが終わり、新しいクラスになると中国、香港、サウジアラビア、メキシコ、タイなど様々な国籍のクラスメイトができました。全て韓国語の授業は初め、理解するのに時間がかかりましたが 2 週間ほどすると自分の言いたいことや聞きたいことを自然と発言できるようになりました。新しい文法や単語を使いこなすのは大変だったけれどクラスのみんなどたくさん会話をしたい気持ちがあったのでとにかく韓国語を話さない！と意識し始めたからだと思いました。

テストは 2 回、中間と期末がありました。テスト期間にはクラスの子と一緒にわからないことを先生や韓国人の友達に聞き、目標の点数を取ることができた時は本当に嬉しかったです。授業が難しく大変なこともあったけどたくさんの友達に囲まれて学校に行くことが本当に幸せでした。

暮らしていて辛かったことは外を歩くと煙草を吸う人が多いこと、ごみの捨て方やキムチを漬けている匂いが気になったことと、湯船がなかったことです。

授業がない時は安いご飯屋さんが多く、クラスのみんなでお酒を飲み、中国人のクラスメイトの家でゲームをしたり、恋愛話をして仲良くなれました。学校側が私たち一人につき一人与えてくれる「トウミ」という留学生活を手伝ってくれる韓国人の友達には、ほぼ毎週観光地を案内してもらいました。ルームメイトは香港の子で生活リズムが合わずに苦労しましたが文化の違いをこんなにも近く感じる事ができていい経験でした。韓国人の友達を作るために一人で不安でしたが、交流会にもたくさん参加したのもいい経験です。買い物やコンサート、遊園地に行ったり、誕生日を祝ってもらったりたくさん思い出があります。

私はこの留学を通して自信をつけることができました。自分から行動していくことの大切さも学びました。初めは 4 ヶ月間も海外で生活できるのか不安でしたが韓国コースのみんな、新しくできた日本、そして海外の友達、トウミの可愛い弟、可愛がってくれた先生方がいたから充実した生活を送れました。自分の世界を広げ、考えの幅を増やすことができたと思います。これからも韓国語の勉強を頑張りたいし、新しいことにもたくさん挑戦したいです。